

総合職試験(大卒程度試験)

【専門試験(多肢選択式)】(法律)

「法律」区分は、必須問題と選択問題に分かれています。全部で49題出題し、このうち40題解答します。必須問題については、31題の全てを解答してください。選択問題については、18題から9題解答してください。

○必須問題

憲法7題、行政法12題、民法12題

○選択問題(18題から任意の9題選択)

商法3題、刑法3題、労働法3題、国際法3題、
経済学・財政学6題

* 解答する問題は、上記の科目をまたがって選択することができます。
例えば、商法から2題、刑法から3題、国際法から2題、経済学・財政学から2題の計9題とすることができます。

<受験者へのメッセージ>

法律学を専攻する方々の専門分野を重視した試験内容としています。



各科目において、特定の分野に偏らないように様々な分野から幅広く出題します。



大学の専門課程で学習する内容を中心に、大学で使う基本的な教科書や判例集を勉強するとよいでしょう。



普段から条文をこまめに引き、条文の内容を正確におさえるとよいでしょう。

